



第11回



寄稿者

佐々木 俊朗 輪番
■在任期間
平成5年6月1日〜10年1月16日
恵美氏(俊朗師の奥様)

「南無阿弥陀仏 遇えてよかった。」

春が来た。

梅も桜も椿も、一気加勢に
芽ぶく、待ちわびた、北の
大地の春だった。

木洩れ日の中にたたず
む古い役宅。ギシギシと踏
み音の鳴る長い渡り廊
下、窓越しに観る、ぬける

様な高い空。思わず叫んでし
まう「ホッカイドー！」

一日のはじまりは「お晨朝」、
あさじ

全職員整列、門信徒揃つての
読経は荘厳で清々しい。この
場所で佛に出遇えてよかつ
た。南無阿弥陀仏



連載

ふるき
旧を学びて
あたらしき
新を往く

お西さん

2011
平成23年
5-6

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

月忌参りお休み

5月21日(土)(降誕会のため)
どうぞ本堂へお参り下さい。



盆踊りにて



報恩講 お茶教室の皆さん

夏が来る。
ねじり鉢巻、たすきがけ、パリット糊の利いた浴衣。赤い盆提灯も賑々しく待ちかねた盆踊りの宵。壮年会、青年会、面々張り切つての模擬店。「たこ焼き」回す手付きもあざやかに、汗ばむ体に隣の女子が団扇でおくる極楽の余り風。この暑いのに「おでん」？「こちらも別院名物「牛筋入り」御近所さんがお鍋を持参でやって来る。「ドドン！ドン！」響く太鼓に誘われて二重、三重拡がる輪。



秋も深まり「報恩講」
手間暇かけての「お荘厳」。大きな松に佛華も生けて、干瓢グルグル幾重に巻いて、心を込めての御供物に婦人会、覚信尼会皆んなで磨いたお飾り、佛具。智恵の光に照らされた優しい笑顔に遇えまして。恵まれた佛徳を讃歎して「よろこびの広場」慈しみのお育てへとつなげます。
冬が来る。
深々と降り積もる雪の中、順番を待ち並ぶ長い列、「ゴォンン」打つと待ちて鳴り響く除夜の鐘。今、特、新しい年が明ける。まっさらな今、はじまる新しい朝。

函館別院にての四年余り、皆様と過ごした楽しい時を思い返しています。「終の住処」と定めた函館への想いは本堂再建へと係念される、浪漫の街、函館の一葉、明治期写真に残る赤レンガ本堂の復刻企画、自然採光換気を取り入れた、身の丈に称う、ぬくもりのある寺院建設を願ってやみません。出遇えた皆様、本当に有難うございました。



慶びの広場での様子

平成23年 宗祖親鸞聖人

降誕会

親鸞聖人のお誕生をお慶びするご法要

五月二十一日 土

◆ 午前10時

龍谷幼稚園 園児参拝

◆ 午前11時

初参式

◆ 午後1時

法要「無量寿経作法」

◆ 午後2時半頃

慶びの広場〈文化会館〉



北海道教区 上川南組 永楽寺

永江 竜心師

このたび親鸞聖人の降誕会にご縁を得、聖人の歩まれたお念仏の道についてお話しさせて頂くことになりました。

西別院の法要には、久しぶりのご縁です。平成十七年の報恩講以来です。本年はいよいよ本堂等の建築に着工されるとお聞き致しました。この本堂でのご法要はこの降誕会のご法要が最後になりそうですね。

私にとって十年間お世話になったところが取り壊され新しく建てられることに、感慨深いものがあります。

私の在任中には納骨堂と文化会館が建てられました。奇しくも、今度は

私の息子（永江智明）の在任中に本堂・職員役宅などが建築されるとは！

加えて、祖父（永江天亮輪番）が在任中には洞爺丸が台風で転覆し多くの方が亡くなられました。西別院が被災者の収容所になったとか！

今年ご本山において親鸞聖人の七百五十回忌のご法事の開催年です。また、東日本大震災があり、ご別院のご門徒の皆様には本年は特段忘れられない年になりそうですね。

さて、降誕会での私の法話について、少しふれさせていただきます。

テーマは「歎異抄を味わう」です。

歎異抄は宗教家のみならず、広く多くの人々に読まれている本です。特に浄土真宗にとっては、重要な書物です。なぜなら親鸞聖人のおっしゃった生の言葉を、直弟子の唯円（えいげん）がお書きになられたもので、その内容は蓮如上人をして「この聖教は、当流大事の聖教となすなり。」と言わしめるほどの大切な書物です。

しかし、とても難しい書物としても有名です。今般、この歎異抄を通して、聖人の歩まれた念仏の道を百分の一、千分の一でもお話し出来ればと思っています。

ご門主様お言葉

被災者の皆様へ

このたびの東日本大震災によって被災された皆様に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。また、この災害によつていのちを失われた方々とご遺族に哀悼の意を表します。大震災という思いがけない事態に直面し、深い悲しみの中にあります。

宗門では、すべての被災された方々の悲しみに寄り添い思いを分かち合いたいとの願いを持って、4月9日より親鸞聖人750回大遠忌法要をお勤めいたします。阿弥陀如来のお慈悲のなかに、ともに支え合う宗門であることを心にとめていただき、心身ともにお大切にお過ごしになられますよう念じます。

2011(平成23)年4月

門主 大谷 光真



東日本大震災 ボランティアに参加して

西光寺・林

このたび、四月十日から十四日まで函館別院より二名で東日本大震災のボランティアに参加させて頂きました。東北教区教務所(仙台別院)に設置されています、東北教区ボランティアセンターを拠点とし、現地へ活動しに行きました。主に私たちは被害に遭われたお寺、専能寺様を中心



東北教区ボランティアセンター(仙台別院に設置)



専能寺様定例法座の様子
(正信偈の後法話 講師:日高組西光寺 豊田靖史 師)



沿岸部より河川上流まで流された民家





石田小学校での炊き出し



前列左から2人目-西光寺、3人目-林



女川市の被害状況

に活動してきました。テレビで毎日報道されてはいますが、実際に現地へ行き、自分の目で見ますと、テレビでは分からない被害の甚大さを痛感いたしました。大きな避難所には各方面より多くの物資が届いておりますが、自宅避難をされてる方や小さな避難所にはなかなか物資が届いていないのが現状です。その状況のなかで私たちに出来るのかを考えていきたいと思えます。

東日本大震災 追悼法要

この度の震災にあたり、当別院におきまして追悼法要をお勤めいたします。悲しみに寄り添い、思いを分かち合うことを願い、お勤めさせていただきます。

ご多忙の折とは存じますが多くの方にご参拝いただければと思えます。

一、日時 五月十三日(金)

午後一時三十分

※祥月永代経と併修となります。

一、場所 西別院本堂

東日本大震災により
被災された皆様に謹んで
お見舞い申し上げます。

東日本大震災 義援金を募集

この度「東日本大震災義援金」の受付窓口を別院寺務所に開設いたしました。皆さまのご協力をよろしくお願いたします。

期間：2011(平成23)年

5月1日(日)〜当分の間



おしえてつっ!! りんぱんさくくん!!

ふく
 りんぱん

Q 今の本堂は外も中もきれいなのに、直す必要があるんですか？



A 現在の本堂は建てられてから60年以上経っております。新築計画に至りましたのは、これほどの規模の本堂であるにもかかわらず、戦後間もなくまだまだ資材の乏しい時代の建物(当時としては厳選されたのでしようが...)だったということや、東西が海という立地から塩害による腐食もいたる所で確認され、危険を伴う箇所もありました。調査の結果、見た目以上に老朽化が酷く、耐震・耐火等、安全性の面からも早期の建て直しが必要という結論に至りました。

Q 工事はもう始まって
 いるんですか？



A 工事はこれからとなります。平成23年春を着工予定としておりましたが、当初計画からの変更事項や、別院行事との関係、また、着工となりますと先ずは本堂解体となりますので、別院境内に併設しております龍谷幼稚園の保育への弊害や、園児の安全性等も考慮し、幼稚園夏休み期間の解体・着工となる予定であります。

Q 着工が始まったら、お参り・法要等は
 どこで参拝するのですか？



A 西別院文化会館を仮本堂といたします。新本堂建設期間の別院年間行事や、各ご法要は平素通り仮本堂にてお勤めいたします。また、お葬儀・ご法事もお勤めいたします。

Q 工事中、納骨堂の
 お参りはできますか？



A できます！今までは本堂からお入りいただいておりますが、工事中は納骨堂に仮設の玄関を設け、直接納骨堂へお入りいただくようになります。工事が始まりましたら、誘導板にてご案内いたします。

Q 1件あたりの懇志が20万円ということ
 ですが、減額等の相談は可能でしょうか？



A お寺からお願いさせていただいておりますが依頼額は、たしかに1口5万円4口以上でございます。しかし、あくまで各ご家庭の事情にあわせてご進納いただいております。もちろん分割でのご進納も可能ですし、金額その他すべてのことについてご相談に応じてご進納いただいております。お参りに伺った時や、お電話でお問い合わせいただいても結構です。全てのご門徒のお気持ちのこもった本堂が再建できることを念願致しております。何卒、宜しくお願い致します。

Q 院号は生前でもいただくことが
 できるのでしょうか？



A 生前に頂くことができます。ですが本来は、帰敬式(おかみそり)を受式され、法名を頂いてからが通例です。しかし、このたびの新生事業にかぎっては高額の懇志(20万円)をご進納いただく為、懇志と院号の両方をお納めいただかなくてもよろしいように、このたびの新生事業懇志を以って院号だけでも(法名を頂いてない方にも)先に頂けるよう、ご本山より許可をいただきました。ただし、授与いただける院号の数や申請期間に制限がございますので、お早めにお申し出ください。詳しくは、お寺までご連絡ください。

担当地区ご案内

担当職員紹介

4月より新人職員が増員となりました。このため担当地区を5月より変更させていただきます。変更に伴い、担当者が変わる所もあり、ご迷惑をおかけしますがよろしくお願い致します。



1区 永江 智明



- 入舟町 ○船見町 ○弥生町
- 弁天町 ○大町 ○元町
- 栄町 ○末広町 ○旭町
- 青柳町 ○住吉町 ○谷地頭町
- 宝来町 ○大手町 ○豊川町
- 東川町 ○東雲町

5区 寺井 眞祐



- 亀田港 ○港町1~3丁目
- 昭和町 ○昭和1~4丁目
- 西桔梗町 ○桔梗1~5丁目
- 北斗市 ○七飯町

2区 平田 淳真



- 海岸町 ○大縄町
- 若松町 ○時任町
- 新川町 ○大森町
- 千歳町 ○宇賀浦町
- 高盛町 ○千代台町
- 堀川町 ○松風町

6区 中村 顕教



- 亀田本町 ○富岡町1~3丁目
- 石川町 ○美原1~5丁目
- 亀田中野町 ○北美原1~3丁目
- 赤川町 ○赤川1丁目
- 陣川町 ○陣川1~2丁目

3区 林 知仁



- 本町 ○梁川町 ○五稜郭町
- 田家町 ○白鳥町 ○中島町
- 大川町 ○大川町 ○八幡町
- 宮前町 ○松川町 ○亀田町
- 追分町 ○吉川町 ○万代町
- 北浜町 ○柳町 ○上新川町

7区 西村 玄介



- 本通1~4丁目 ○東山町
- 中道1・2丁目
- 鍛冶1・2丁目
- 山の手1~3丁目
- 東山1~3丁目
- 神山1~3丁目

4区 西光寺 広倫



- 的場町 ○金堀町 ○日乃出町
- 乃木町 ○人見町 ○湯浜町
- 駒場町 ○深堀町 ○川原町
- 柏木町 ○松陰町 ○花園町
- 杉並

8区 荻 顕真



- 滝沢町 ○日吉町1~4丁目
- 榎本町 ○湯川町1~3丁目
- 見晴町 ○西旭岡1~3丁目
- 高丘町 ○高松町 ○銭亀町
- 上野町 ○上湯川町 ○庵原町
- 戸倉町 ○瀬戸川町



吉村 教史 副輪番



陰山 正憲 輪番



高倉 健司 副輪番(江差別院)



古明地 美江



本間 久留美



高谷 香葉



岡本 竹敏



藤井 幸子

わたしたちは西別院におりますので、いつでもお気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。

正午～午後1時30分
別院への奉仕活動

YBAはこだて 仏教青年会

活動

- 例会 / 不定期 (夜に開催)
- 報恩講・花見 ● その他楽しいこと

対象

- 青年の男性・女性の方

させていただきます。



覚信尼会

活動

- 例会 / 毎月第2木曜日
午後7時～
- 報恩講・郊外研修

対象

- 女性の方

5月12日は休み
6月9日研修会

白蓮会

活動

- 例会 / 毎月14日
正午～

対象

- 常例布教を聞きたい方

お茶教室

活動

- 例会 / 毎月第1・4水曜
午前10時～午後1時位

※お越しになられた方には、お茶をさしあげて
おります。

仏教に学ぶ会

み教えの部

活動

- 例会 / 毎月28日前後
午後6時～
- 報恩講・1泊研修会

対象

- 仏教・浄土真宗を
学びたい方

仏教に学ぶ会

お勤めの部

活動

- 例会 / 毎月16日
午後6時～
- 報恩講・1泊研修会

対象

- 浄土真宗のお勤め(お経)を
できるようにになりたい方

墓石専門店

墓石の新築・修理

法名戒名彫刻

クリーニング

有限会社 **鍛冶石材店**

函館市入舟町7-4

☎(0138)23-1611・FAX23-2638



倒れても安心
火を使わない
電子式ローソク

各種ローソク
とりそろえています。
お問い合わせください。

(有)六光堂神仏具店

函館市若松町16番1号 にB館隣り
年中無休 ☎23-1840 駐車場完備

仏教壮年会

活動

- 例会／毎月15日 午後6時～
- 報恩講・郊外研修・各種研修会

対象

- 壮年男性の方

仏教婦人会

活動

- 例会／毎月12日・23日
- 報恩講・郊外研修・

対象

- 女性の方

ボーイスカウト

活動

- 集会／土曜または日曜(毎月2～3回)
- 宿泊／土曜～日曜(毎月1回) ●各種大会

対象

- ピーバースカウト／幼稚園年長～小学2年生
- カブスカウト／小学2年生～小学5年生
- ボーイスカウト／小学5年生～中学3年生

私たちが担当さ



教化団

先真講閉講のお知らせ

北の国にも春が来しました。この度、長い間続いていました「先真講」を、5月13日をもって閉講することとなりました。

先真講は昭和の初めころ、宮前出張所の先人達が、お参りする人を増やそうと始めたものであったと思えます。宮前出張所がなくなり、本院に移って活動していた時は、講員は27名でした。それから早20数年になり、18名の方が亡くなられています。

毎月13日のお昼に集まり、談笑しながら楽しく昼食をいただき、1時半からお参り、ご法話を聴聞させて戴きました。長い間、本当に有難うございました。しかしながら、講がなくても常例布教の日は必ずお参りしようとして皆で話し合っておりましたので、今後もよろしくお願ひ申し上げます。

山岸 京子



餅の北屋

函館市五稜郭町公園電停前
本店 本町25-12 電話 52-2212番
柏木支店 柏木町6-43 電話 52-8101番

ココロ花咲く、ステキな旅を。

55年の実績と豊富な情報力で旅をクリエイトする
トップツアー株式会社 函館支店
〒040-0063 北海道函館市若松町6番7号
TEL:0138-27-0109 FAX:0138-27-0101

ようこそ函館別院へ 常例布教 布教使さん紹介



山陰教区 福屋組
林蔵寺 加納 真師

5月12日(木)
16日(月)

五月の常例布教のご縁を頂きます、山陰教区に加納真と申します。宜しくお願致します。

今回、函館別院から頂いた御案内の封筒に「正しい信心……明るい家庭」と書いてあるのを見て、ふと考えました。もし、何かに「明るい家庭」とだけ書いてあるとき、人はどんな家庭を思い描くのだろう。よその家より仲が良いことか、豊かなことか、自分がずつと笑っていられるという事なのか。

そんな思いの中にも「よその家庭より優れていたたい、楽しみたい、自分にとって都合のいい家族であつてほしい」

といった、様々な煩惱のはたらきが秘められていないでしょうか。

家庭崩壊と言われて久しい今の社会をつい思ってしまう。それで本当に家庭は、私や家族の真の安らぎの場となるのか、と考えたとき「正しい信心」の言葉が輝きます。

煩惱を超えた如来様の願いに遇う(＝正しい信心)とき、初めて本当に一人ひとりが受け止められた家庭となります。

常例では如来様の願いに少しでも遇えるようなお話が出来たらと思つています。



北海道教区 釧路組
西光寺 八村 弘隆師

6月12日(日)
16日(木)

こんにちは、今回ご法縁をいただきました阿寒郡鶴居村、西光寺の八村弘隆です。

鶴居村は字のとおり、鶴が飛来する村です。阿弥陀経の中に白鶴という鶴の一種の鳥が出てきまして、その音色が五根、五力、七菩提分、八正道分と尊い法のしらべとなつて仏を念じ、法を念じ、僧を念ずるのであるという御文があります。これは仏教徒として帰依し、供養すべき三つの宝を帰致します。

依してゆく三宝として表しています。

蓮如上人がご病気で、床についている時に鶯を喜ばれて「鶯は法を聞け」と鳴くよ、鳥でさえも法を聞けと鳴くのだから人として仏法を聞き得ないものは、浅ましきことよ」と仰せられました。

今回ご法縁をいただきましたまして「釈尊から親鸞聖人へ」のテーマに布教してまいりたいと思つておりますので宜しくお願致します。

来る人



しんゆう 真祐
てらい 寺井

この度、4月1日より函館別院に奉職させていただきましたことになりました寺井真祐です。

北陸の富山の地よりまいりました。北海道という土地は初めてですが、多くの方が北陸から北海道に渡った縁が深い場所と聞いております。また、東日本大震災という未だかつてない災害、宗祖親鸞聖人750回大遠忌法要、函館別院新生事業といった中で私自身ができることを精一杯勤めたいと思つています。まだ右も左もわからない未熟者ですが、よろしくお願致します。



ともひと 知仁
はやし 林

4月1日付で大阪からやってまいりました林です！今月の14日で三十路になりました。すこし大人になりました。

お悔やみ
申し上げます。

永代経懇志
ありがとうございます。

テレフォン法話

順番表

☎ 0138 271-2424
24時間お好きなときにいつでもどうぞ

- 5月1日(日) ↓ 5月7日(土) … 高倉(副)
- 5月8日(日) ↓ 5月14日(土) … 陰山(輪)
- 5月15日(日) ↓ 5月21日(土) … 平田(参)
- 5月22日(日) ↓ 5月28日(土) … 5月常例講師
- 5月29日(日) ↓ 6月4日(土) … 降誕会講師
- 6月5日(日) ↓ 6月11日(土) … 西光寺(参)
- 6月12日(日) ↓ 6月18日(土) … 永江(参)
- 6月19日(日) ↓ 6月25日(土) … 6月常例講師
- 6月26日(日) ↓ 7月2日(土) … 西村(承)

大募集

お便り

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。

表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？
アマチュア・セミプロ自薦・他薦は問いません。

あて先

函館市東川町12番12号
本願寺函館別院内 お西さん担当迄



☎ 0138(233)0647



ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

白波の手を繋ぎくる涅槃西風

松川町 川上 愛子

早春を素早く掴む路のとう

美原5丁目 三ッ谷 重次

夢にみし愛しき人は西方に

目覚めし後も優しき想い

万代町 山本 眞紀子

親鸞の『花の御影』の合掌に

思はず合す手のひら温し

湯浜町 土矢 成道

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。

編集後記

▼すべてを飲み込んだ津波と、先の見えない辛さの中にある方々の映像。その中で、東北からのご要望を受けながら始まった大遠征。今までと違うところで感じた自分の小ささと有り難さを胸に、み教えに聞き、これから向かう先を探し始めます。 平田

▼ついに「お西さん」が全面カラーになりました。おまけにページ数も増えました。内容もグレードアップ。ついでに私もグレードアップできるようにがんばりたいです。 西村

函館空港について3分後には

函館が大好きになりました。景色は昼も夜も綺麗だし、食べ物もすごくおいしいです。趣味は料理で、函館で色々な魚に出会えて感動しました。今挑戦したい魚はここです。ここってかわいいですね。誰か僕にさばき方をご指導してください。

こんな素晴らしいご縁をいただいで、もう後は一生懸命に頑張るだけです。僕に出来ることを全力でがんばります！宜しくお願ひしますっ！



ふじい さちこ
藤井 幸子

はじめまして
ご縁がありましてお仕事をさせていたたく事となりました。お寺の仕事ははじめてでございます。教えていただきながら勤めていきたいと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。

退職しました

職員 佐藤 扶美子

この度、三月三十一日をもって退職することとなりました。お世話になりました。皆様に御礼申し上げます。

学校法人
龍谷幼稚園
だより
こどものつばやき

つばやき ①

☆ゴーカイジャーごっこをしていて……。
 子ども① 「ぼく、ブルーがいい!」
 子ども② 「じゃあ、ぼくレッド!!」
 先生 「じゃあ、かじ(名字)レッドだね。」
 子ども② 「え〜っ!!嫌だな〜……。」
 先生 「そんな事ないよ。かっこいいよ!!」
 周りの子達「かっこいい!かっこいい!」、
 「かじレッドだ〜!、かじレッドだ〜!」
 等等、盛り上げられて、その後本人も
 まんざらでもない様子でした。



つばやき ②

☆大好きなブロック遊びをしていて……。
 Sくん「先生、見て見て〜、14階だよ〜。
 すごいでしょ。」
 先生 「すごいね〜!マンションみたいだね。
 Sくんの家は何階まであるの?」
 Sくん「う〜ん……。」
 Kくん「11階だよ!!」
 先生 「なんで知ってるの?」
 Kくん「冒険しに行ったからだよ。」
 先生 「探検じゃないの〜?」
 Kくん「うん。冒険!!まっ、冒険って事さっ!!」



つばやき ③

☆R先生が帰る時に先生同士で挨拶を
 していると……。
 先生達「お疲れ様でした〜。」
 R先生「お疲れ〜♪♪」
 Dくん「おちゆかれ〜♡♡」
 と、先生達の真似をする可愛いDくんでした。

つばやき ④

☆ぬいぐるみを持っている弟の姿を見て……
 Kちゃん「あつ、Y(弟)しょっぱく
 マン持ってる。」
 (食パンマンの事です。)

心のやさしさを育む宗教保育
龍谷幼稚園
園児募集
集中
 ☎23-0274



預かり保育
 ★さんさん★くらぶ★
燦燦
 ごあんない

○お仕事をされているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のために、幼稚園の保育がすんだ後、夜6時30分までお預かり致します。

- ★対象→龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
- ★担当→幼稚園の先生
- ★内容→保育終了後 毎日/幼稚園振替日/夏・冬休み(土曜日のみ要予約)
- ★保育料→園までご連絡下さい。